

宮川哲夫

MIYAGAWA, Tetsuo

専門：呼吸ケア，呼吸リハビリテーション

読者へ：臨床工学技士，理学療法士，米国呼吸療法士の資格があり，呼吸ケアの分野で臨床と研究を行っています。隣接の学問領域の知識があると，専門性の高いオリジナリティが開発できます。世界には呼吸療法士のいる国とない国があり，呼吸ケアの質が異なります。



玉木 彰

TAMAKI, Akira

専門：呼吸理学療法，呼吸リハビリテーション

読者へ：フィジカルアセスメントはすべての医療者にとって必要な能力であり，これによって対象者の状態を的確にとらえられてこそ，適切な介入が実施できます。呼吸理学療法の技術については，適応を十分に理解し，対象者の反応をみながら実施することが大切です。



富永聖章

TOMINAGA, Kiyoki

三浦秀明

MIURA, Hideaki

専門：医療機器の許認可，ISO 13485 マネジメント

読者へ：IPV® (intrapulmonary percussive ventilator) 療法の普及を目指し，肺胞レベルの効率的な呼吸理学療法を企業側から取り組んでいます。医師，コ・メディカルのさらなるご助言を求めています。



野澤健三

NOZAWA, Kenzo

専門：商品開発，マーケティング

読者へ：BCV は，弊社が本邦でのビジネスを開始してから約 20 年が経過しました。その間，多くのユーザーにご利用いただき，さまざまに工夫され，症例報告件数も世界一といっても過言ではありません。これからも BCV のさらなる普及に向けて，ご支援をお願いします。



野堀耕佑

NOBORI, Kosuke

専門：医療機器管理，体外循環，呼吸療法，高気圧酸素治療

読者へ：排痰は肺疾患や筋疾患をもつ患者にとっては命にかかわる重要な行為といっても過言ではありません。臨床の現場では，排痰を促す手技や機器の特徴および効果を理解し，患者の病態に応じて使い分ける必要があります。今回の執筆が皆様の参考になれば幸いです。



*本コーナーは，特集のご執筆者より任意で読者の方へのメッセージを頂き，掲載しております（特集の掲載順）。

瓜生伸一

URYU, Shin-ichi

石高拓也

ISHITAKA, Takuya



専門：呼吸管理，集中治療

読者へ：気道は呼吸に欠かせない重要なトピックスです。気道のクリアランスを適正に維持することで、質の高い呼吸管理が行えるというもの。気道のメカニズムを熟知し、起こり得るトラブル，またはそれに対応できる術や知識を習得できる助けになればと思います。

永濱元統

NAGAHAMA, Mototsugu



専門：消化器内視鏡治療，カブセル内視鏡，集中治療

読者へ：これから人工呼吸管理に携わられる方に，当院の加温加湿デバイスの管理・運用方法が参考になれば幸いです！ 加温加湿は，基礎を理解すれば自身の武器になりますし，看護師さんとのコミュニケーションのきっかけ作りにオススメです。

古田島 太

KOTAJIMA, Futoshi

荒田晋二

ARATA, Shinji



専門：呼吸療法，集中治療，不整脈治療

読者へ：臨床現場で呼吸療法を実践している臨床工学技士は，まだまだ少ないのが現状です。本誌などを参考とし，呼吸療法の正しい知識を身に付け，他職種と協働しながら実施していきましょう。

[特集]

気道クリアランス

—スムーズな

人工呼吸管理のために—